

令和3年1月15日

当法人施設の新型コロナウイルス感染について ―ご報告とお詫び―

各位

当法人のグループホームおおくさにおきまして新型コロナウイルス感染症が発生いたしましたのでご報告申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、感染対策には万全を期しておりましたが派遣会社の職員1名の陽性者が発生し、その後複数のご入居者様及び職員に陽性が確認されました。

ご入居者様ならびにご家族様、関係機関の皆様方に多大なるご心配とご迷惑をおかけすることとなり深くお詫び申し上げます。

経過は以下のとおりです。

1月11日 派遣会社職員より同居家族1名が新型コロナウイルスに感染し、濃厚接触者となった旨の申し出がありました（この時点で当該職員は無症状でした）。

翌12日に当該職員はPCR検査にて陽性が確認され保健所より自宅待機を指示されました。このことを受け、ご入居者様及び全職員のPCR検査を実施しましたところ、ご入居者様5名と介護職員2名の陽性が確認されました。

保健所及び各関係機関と協議のうえ、陽性が確認されましたご入居者様は医療機関へ搬送し職員は保健所の指示に従っております。

陰性が確認されましたご入居者様は引き続き、施設内にて協力病院の医師と連携し経過観察を行っております。

また、自宅待機となった職員の代替職員として法人内で応援態勢を取り、施設全体の消毒も済ませております。

関連施設のデイサービスオリーブは職員全員の陰性を確認いたしましたので1月16日より通常通りのサービスを再開させていただきます。特別養護老人ホーム真和荘は職員のPCR検査を順次実施しております。

感染されましたご入居者様の一日も早いご回復をお祈りするとともに、今後なお一層の感染対策に努めてまいりますので、何卒ご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

社会福祉法人 真和会
理事長 大野 遯正